



2021年12月24日

各 位

会 社 名 大研医器株式会社
代表者名 代表取締役社長 山 田 圭 一
(コード：7775 東証第一部)
問合せ先 財務経理部長 伊 丹 稔 和
(TEL. 0725-30-3574)

新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2022年4月に予定される株式会社東京証券取引所の市場区分の見直しに関して、本日プライム市場を選択する申請書を提出いたしました。当社は、移行基準日時点(2021年6月30日)において、当該市場の上場維持基準を充たしていないことから、下記のとおり、新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書を作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の移行基準日時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっております。流通株式時価総額については基準を充たしておりません。当社は、流通株式時価総額に関して、2027年3月期までに上場維持基準を充たすために各種取組を進めてまいります。

	流通株式数 (単位)	流通株式時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)	1日平均売買代金 (億円)
当社の状況 (移行基準日時点)	154,892 単位	87.5 億円	48.6%	0.24 億円
上場維持基準	20,000 単位	100 億円	35%	0.2 億円
計画書に記載の項目		○		

※当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針、課題及び取組内容

プライム市場上場維持基準の充足に向けた流通株式時価総額の上昇に係る具体的な取組については、添付の『新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書』に記載のとおりです。

以 上

新市場区分の 上場維持基準の適合に向けた 計画書

大研医器株式会社

東京証券取引所市場第一部
証券コード：7775



経営理念

社 是

我々は現在の医療を見つめ明日の医療の創造を通して社会に貢献します。

基 本 方 針

1. 私たちは医療現場と協力し常に新しい医療機器の開発と需要の創造に努めます。
2. 私たちは一人ひとりが不可能を可能にできるよう挑戦的に仕事にあたります。
3. 私たちは社会人として又企業人として全人格的な成長を通して企業の発展のため励みます。

サステナビリティ取組方針

私たちは、ステークホルダーのみなさまとの対話を尊重し、「明日の医療の創造を通して社会に貢献します」という経営理念の実践を通じ持続可能な社会の実現ならびに企業価値の向上を目指します。

1. 地球環境問題を見据えた独創的な製品の提供を通じて社会の持続的な発展に貢献します。
2. 人材の多様性を尊重し国籍、性別、年齢等を問わない人材を採用、育成、活用することにより企業価値の創出に努めます。
3. 法令や社会規範等を遵守し公正な企業活動を行うことにより企業価値の向上に努めます。

企業ビジョン

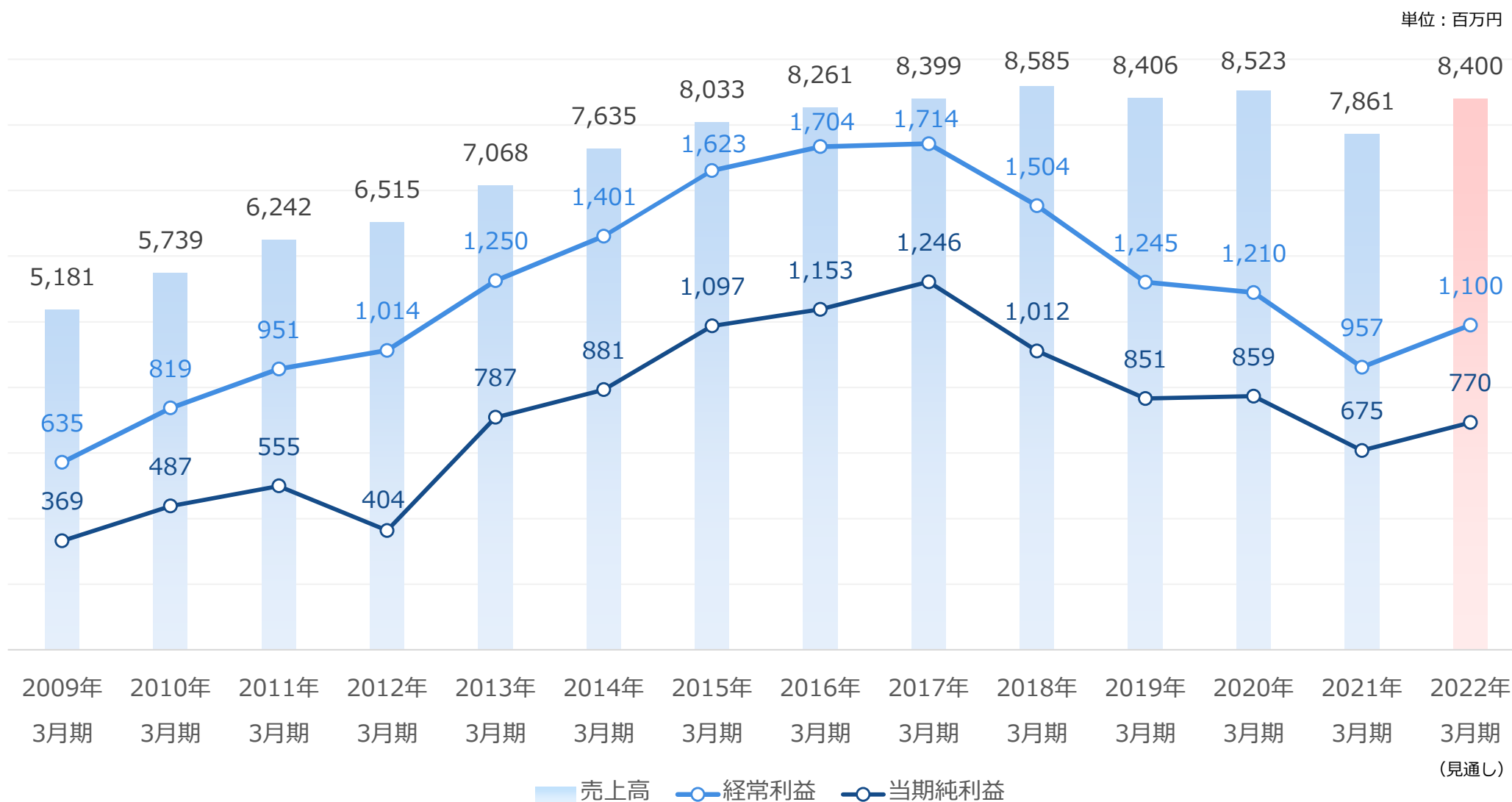
Upward Spiral of Value Creation

製販一貫がもたらす、医療現場との
“価値創造スパイラル”



業績推移

国内トップシェア製品を主軸に堅調な業績推移



計画期間、取組の基本方針

2027年3月期までの期間を計画期間として設定し、利益の増大による時価総額の引き上げにより、上場維持基準への適合を目指します。

2027年3月期 売上高 110 億円 (2021年3月期 78.6億円)	2027年3月期 経常利益 18 億円 (2021年3月期 9.5億円)	2027年3月期 当期純利益 12.6 億円 (2021年3月期 6.7億円)	2027年3月期 1株当たり当期純利益 43.8 円 (2021年3月期 23.5円)
---	--	---	---



流通株式時価総額	=	株価	×	流通株式数		
	=	1株当たり当期純利益	×	想定PER	×	流通株式数
	=	43.8円	×	20.0倍 (※)	×	15,489,241株
	>	100 億円				

※当社過去実績に基づく想定（「参考：各種指標の推移」をご参照下さい）

計画骨子

目標達成に向けて以下の課題に全社一丸となって取り組みます。

1. 既存事業の成長

- 病棟用吸引器の潜在市場への普及拡大
- 急性期病院から慢性期への展開加速

国内病棟用吸引器消耗品の出荷数推移（単位：千枚）



2. 生産性の向上と原価改善

- 新製品開発から原価改善へ
リソースの配分見直し最適化

① 設計変更による
部品と工数のスリム化

② 生産設備の改善による
省人化

③ サプライチェーンの
更なる適正化

3. 中長期的な成長エンジンとなるマイクロポンプ関連製品の投入と開発

新製品 **エイミー**

医療現場に**イノベーション**をもたらす新商品



特長

1. 超軽量 (QOL向上)
2. 簡単操作 (医療安全向上)
3. 優れた拡張性
4. ディスポ保険適用

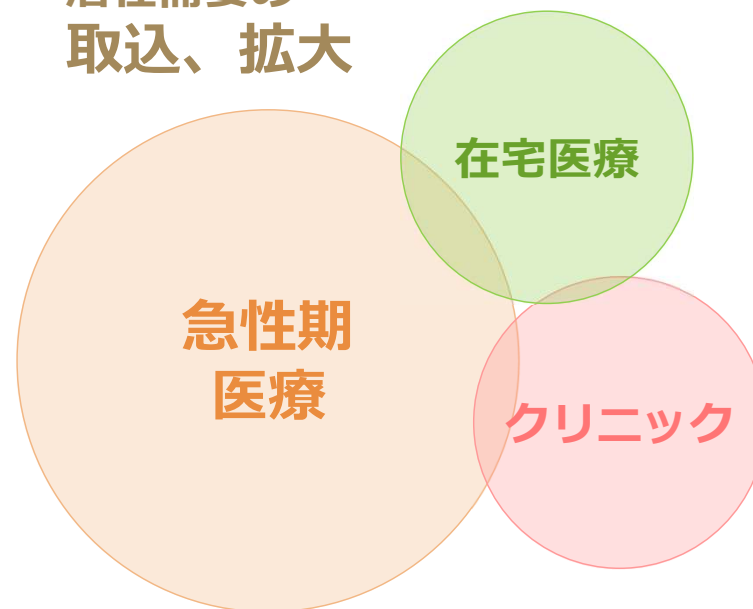
応用展開

1. 遠隔・在宅への展開
2. 汎用ポンプへの展開

マイクロポンプを搭載した
新型薬液注入器

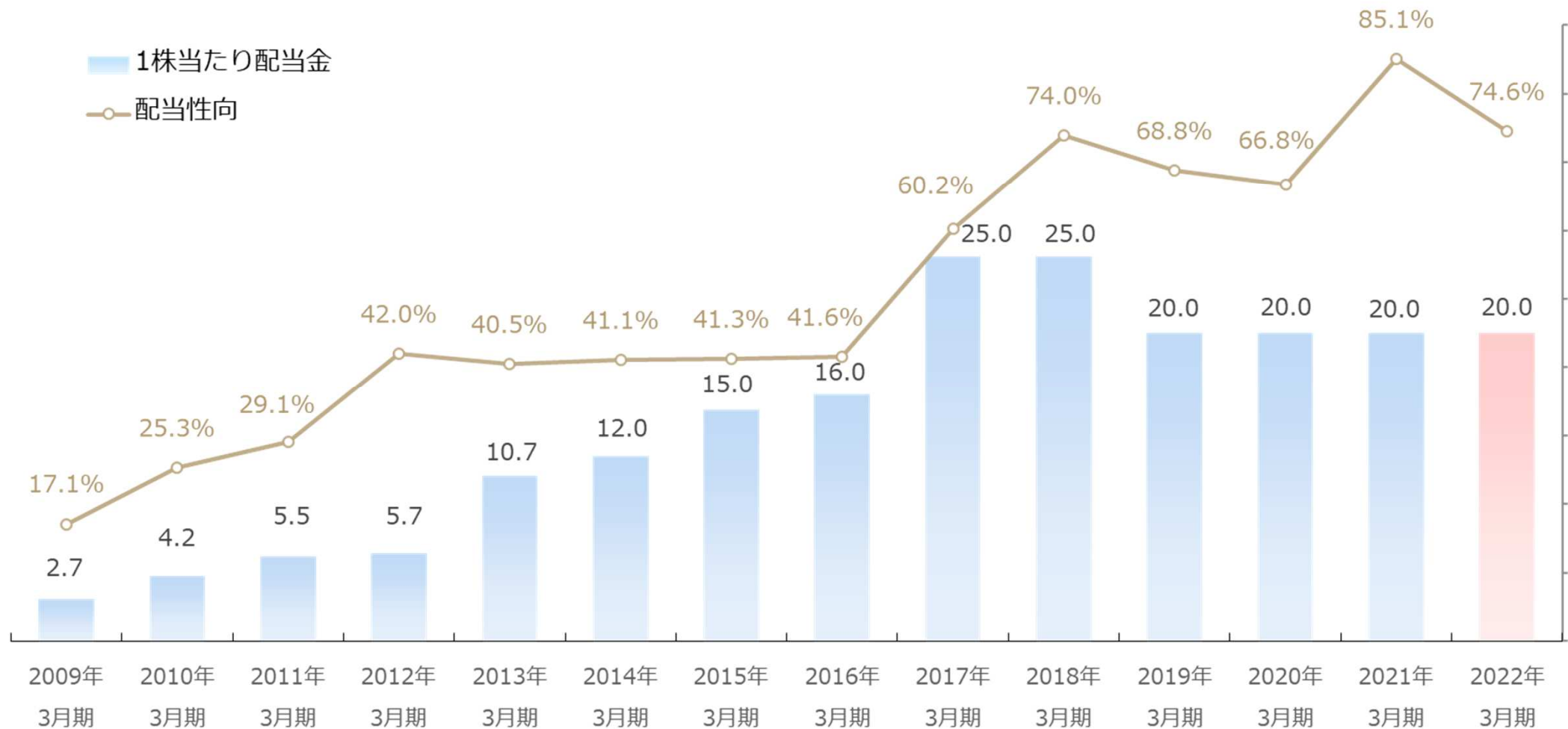
2021年度～2026年度
エイミー拡販に**注力**

潜在需要の
取込、拡大



株主還元の方針

安定的かつ積極的な利益還元
 配当性向60%以上の利益還元を実施

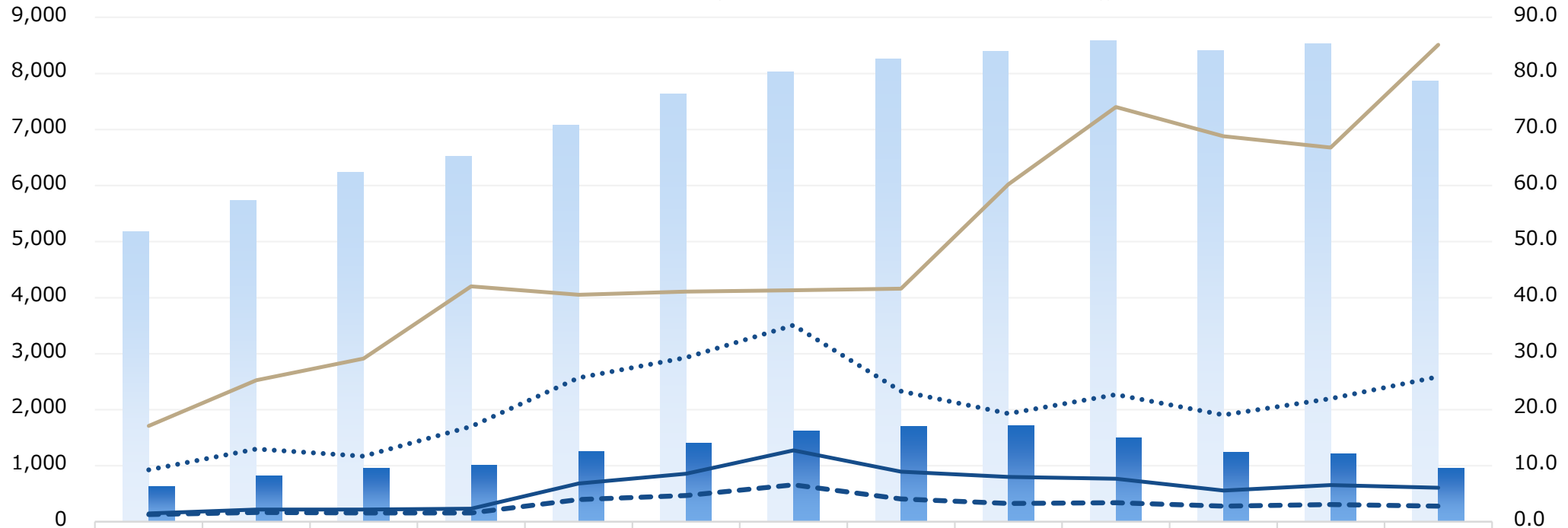


(参考) 各種指標の推移

(単位) 売上高・経常利益：百万円
株価：円

(単位) PER・PBR：倍
配当性向：%

売上高 経常利益 株価 PER PBR 配当性向



	2009年 3月期	2010年 3月期	2011年 3月期	2012年 3月期	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期
売上高	5,181	5,739	6,242	6,515	7,068	7,635	8,033	8,261	8,399	8,585	8,406	8,523	7,861
経常利益	635	819	951	1,014	1,250	1,401	1,623	1,704	1,714	1,504	1,245	1,210	957
株価	150.25	218.75	222.25	232.50	682.75	856.50	1,275.00	895.00	800.00	767.00	556.00	657.00	609.00
PER	9.3	13.0	11.7	17.0	25.7	29.3	35.1	23.3	19.3	22.7	19.1	22.0	25.9
PBR	1.3	1.7	1.6	1.6	4.0	4.7	6.6	4.1	3.3	3.4	2.8	3.1	2.8
配当性向	17.1	25.3	29.1	42.0	40.5	41.1	41.3	41.6	60.2	74.0	68.8	66.8	85.1



商品開発研究所（大阪府和泉市）



医療社会を未来する—

大研医器株式会社

本資料及びIRに関するお問合せ先

大研医器株式会社 財務経理部

TEL 0725-30-3574

URL <http://www.daiken-iki.co.jp/ir/>

本資料における将来の予想等に関する各数値、戦略等は、現時点で入手可能な情報に基づく弊社の判断や仮定によるものであり、リスクおよび不確実性が含まれております。実際の業績等は、様々な要因により予想とは異なる結果となる可能性があります。